

教師用指導書「ワークシート集」について……………	2	言葉のきまり① 形の変わる言葉……………	31
組み合わせた言葉のイメージを楽しもう……………	4	言葉のいずみ② 類義語……………	32
		これであなたも作家になれる……………	33
1 要約してつながりを読もう		6 表現に着目して読もう	
空飛ぶふろしき ムササビ……………	6	世界でいちばんやかましい音……………	36
／ムササビがくらす森……………	6	感謝の気持ちをお話そう……………	40
ことわざ・故事成語……………	10	言葉をつないで文を作ろう①②③……………	42
「落ち葉」ではなく「落ちえだ」……………	11	この本で学習した漢字①②……………	46
		四年生で学習した漢字①②③……………	70
2 効果的に伝わるように書く			
クラブのしょうかいチラシを作ろう……………	13		
言葉のいずみ① 熟語の組み合わせと読み方……………	15		
心に残っていること……………	17		
3 人物の関係と気持ちの変化を読もう			
ごんぎつね……………	18		
生活の中に生きている読書……………	23		
4 資料を作って発表しよう			
ドリームツリーを作ろう……………	24		
5 自分の考えを深めるために読もう			
さわっておどろく……………	26		
こんなアイデア、どうか……………	29		

教師用指導書「ワークシート集」について

本書は、令和二年度版「みんなと学ぶ小学校国語」の各教材の学習過程に合わせて利用できるように編集したワークシート集です。

教師用指導書解説編及び朱書編との関連を考慮し、各教材の授業展開に応じた実践的なワークシートを用意しています。また、教材に即したもののほかに、漢字や文字学習など、日常的な学習に対応した資料も収めています。それぞれのワークシートをあらかじめ確認していただき、授業の有効な場面で活用してください。

本書に収められた資料を十分に活用することで、児童の学習意欲や学びの定着が高まることを願っています。

□ 本書の使い方

本書は、図書としての扱いやすさを考慮して、教科書と同じB5判で作成しています。ご使用の際には、適宜B4判程度に拡大コピーしてください。

また、本書掲載のワークシートのデータを、弊社ホームページ内「小学校国語」よりダウンロードすることができます。適宜、資料をダウンロードして、必要部数をプリントアウトしてご使用ください。

□ 本書の構成

● 授業展開に合わせたワークシート

教科書の学習過程に合わせて利用できるように編集したワークシートです。

児童が主体的に学習課題に取り組めるよう、考えたことを書き込んだり、友達の発言を記録したりすることができます。単なる学習作業を行うのではなく、内容理解や自身の学習評価、次の学習への意欲付けができるよう配慮した内容になっています。

なお、学級の実態やノート指導の観点などから、本書に収められたワークシートが授業に適さない場合が生じることもあります。そういったときには、本資料を参考にして、自作するなどしてください。

● 「言葉をつないで文を作ろう」

学習指導要領では、漢字の読み書きについて、次のように記されています。

漢字の読み書きについては、書きの方が習得に時間がかかるといふ実態を考慮し、書きの指導は2学年間という時間をかけて、確実に書き、使えるようにすることとしている。

よって、学習指導要領の「知識及び技能」(1)エの「当該学年前の学年までに配当されている漢字を書き、文や文章の中で使う」ことを受け、教科書で設定された「言葉をつないで文を作ろう」のページをもとに作成したものです。

掲載している挿絵や漢字・熟語などを使って、普段の生活や想像したことなどを織り交ぜながら、楽しく表現することをねらっています。漢字の定着のみならず、文章の創作意欲をかき立てるのに適した資料です。

●「この本で学習した漢字」

学習指導要領の「知識及び技能」(1)エの「当該学年までに配当されている漢字を読むこと」や「当該学年までの配当されている漢字を漸次書くこと」を受けたものです。

教科書本文では、新出漢字を脚注欄や「漢字の広場」の漢字特設ページにて提示しています。また、各巻の巻末資料編「漢字のまとめ」この本で学習した漢字」にて教材ごとに示しています。これらのページをもとにして作成した資料です。

構成としては、まず、漢字に振り仮名を付けて読み、その後漢字を書くようになっていきます。くり返し練習することにより、児童の漢字の定着が一段と進むように工夫しています。

●「〇年生で学習した漢字」

前学年で学習した漢字すべてを、学習指導要領の「学年別漢字配当表」の順に掲載しています。(一年生は当該学年の漢字を掲載)

すべての漢字を三段階で書きながら、習熟を図っています。まずは始筆や筆順に注意しながら「なぞり書き」を行い、その後、十字罫のあるマス目に沿って字形を意識しながら書きます。そして、最後は、上段のお手本を見ながら丁寧に書くといったステップで漢字の練習をすることができます。なお、本資料は、書写の硬筆指導にも活用することができます。

●「ひらがなのれんしゅう」「かたかなのれんしゅう」

一年生のみ設定している資料です。五十音順に並んだ平仮名を書く練習をします。筆順、字形を意識しながら、くり返し練習ができるようになっていきます。また、始筆から「とめ」「おれ」「はね」「まがり」「はらい」「むすび」などの点画の書き方に注意して書くことで、読みやすく丁寧に字を書くこととする態度を養うことができます。

本書に収録した情報の著作権は学校図書に帰属しています。また、収録された作品や文章の著作権は、それぞれの作者・筆者に帰属しています。学校図書発行教科書の指導に使用する目的以外での使用はできません。

言葉から想像しよう

名前

組み合わせた言葉のイメージを楽 しもう①

□ P7の上下それぞれのカードから一まいずつ言葉を選んで組み合わせ、イメージしたことをメモしましょう。

・選んだカード

+

・イメージしたこと

・選んだカード

+

・イメージしたこと

組み合わせた言葉のイメージを楽 しもう②

- 友達と組み合わせた言葉や、そこからイメージしたことを説明し合い、よかったところを書きましよう。

<p>〈組み合わせた言葉〉</p> <p>+</p> <p>〈説明のよかったところ〉</p>				
--	--	--	--	--

1

二つの文章をくらべて読もう

名前

空飛ぶふろしき ムササビ／ムササビがくらす森①

① 二つの文章を読んだ感想を書きましょう。

--

② 二つの文章を読みくらべて、ムササビのひみつについて書きましょう。また、どちらの文章に関心をもったか、理由も書きましょう。書けたら、家の人にも伝えましょう。

ムササビのひみつ	
どちらの文章に関心をもったか	
	その理由

1

二つの文章をくらべて読もう

名前

空飛ぶふろしき ムササビ／ムササビがくらす森②

□

二つの文章の要点を、意味段落だんらくごとにまとめましょう。

構成 <small>こうせい</small>	はじめ		中	(事例)	終わり	(筆者の意見)
	段落	要点				
A 空飛ぶふろしき ムササビ	段落	要点				
B ムササビがくらす森	段落	要点				

1 二つの文章をくらべて読もう

空飛ぶふろしき ムササビ／ムサ
サビがくらす森 **③**

名前

二つの文章の説明のしかたを、それぞれの観点をもとにくらべましょう。

観点	A 空飛ぶふろしき ムササビ	B ムササビがくらす森
問いの文		
何を説明した文章か(中心)		
調べ方		
筆者の意見		
題名のくふう		
図や写真の使い方		
筆者が研究していること		
その他		

1

二つの文章をくらべて読もう

名前

空飛ぶふろしき ムササビ／ムサ
サビがくらす森 ④

Ⅰ 作った二つの表をもとに、次のことに気をつけて要約し、友達と読み合ひましょう。

A・Bどちらの文章を選びますか。

○をつけましょう。

・ A
・ B
・ A Bどちらも

どのようなことを中心にして伝えたいですか。

要約しましょう。

Ⅱ 書いた要約文をもとに、家の人にムササビのひみつを伝えましょう。

伝え方で気をつけること

昔から言い伝えられてきた言葉にふれよう

名前

ことわざ・故事成語

① 次の二つの言葉の意味を国語辞典で調べましょう。

① 三人よれば文殊もんじゆのちえ

② 船頭ふねやま多くして船山ふねやまに登る

② ことわざを本や国語辞典などで調べて、カードにまとめましょう。

(ことわざ)

(意味)

(○)にた意味
▽反対の意味

「筆者の視点^{してん}を追って読もう

名前

「落ち葉」ではなく「落ちえだ」

①

① この文章には二つの問いの文があります。その段落番号^{だんらく}を書き、問いの文を書き出しましょう。

	段落番号	問いの文
一つめ		
二つめ		

② 二つの問いの文に対する「答え」のだん段落番号を書き、その文章を書き出しましょう。

	段落番号	答えの文
一つめの 答え		
二つめの 答え		

2

効果的に伝わるように書こう

名前

① クラブのしょうかいチラシを作ろう

① 自分が入っているクラブの活動の内容や楽しさなど、おすすめのところを書き出し
ましよう。

活動内容	楽しさ・良さ

② しょうかいしたいことの良さを伝えるための、キャッチコピーを作りましよう。

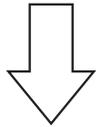
2 効果的に伝わるように書く

名前

う 2 クラブのしよukaiチラシを作る

- ① 作ったキャッチコピーを受けて、しよukaiしたいものの良さがよく伝わるようなボディコピーを作りましょう。

キャッチコピー



ボディコピー

- ② キャッチコピーとボディコピーを合わせて、チラシの構成を考えましょう。絵や写

真の位置、文字の大きさや色も考えましょう。

熟語の組み合わせと読み方①

① 次の言葉から、二字の熟語を作りましょう。

- 明るい と 暗い ↓ ()
 ○ 天 と 地 ↓ ()
 ○ 勝つ と 敗れる ↓ ()
 ○ 重い と 軽い ↓ ()
 ○ 買う と 売る ↓ ()
 ○ 低い と 高い ↓ ()

④ ——— 線部分の熟語の意味を考えましょう。

- ① 暗い倉庫は不安になる。
 ② 世界各地には未知の植物がた
くさんあるそうだ。
 ③ 大自然の前では人間は無力だ。

② 次の言葉に使われている漢字のそれぞれの

意味を、考えましょう。

- 出欠 () と ()
 ○ 当落 () と ()

⑤ 次の熟語には、どの打ち消しの漢

字が付くか考えましょう。

- ① () 完全
 ② () 関心
 ③ () 成年

③ 次の () に入る漢字を、下の

□から一つ選び、にた意味の漢字を組み合わせた熟語を作りましょう。

- ① 深く思 () する。
 ② 衣 () をととのえる。
 ③ レースは進 () 中である。
 ④ 照明器具の生 () 。
 ⑤ () 画に関心がない。
 ⑥ 努力して () 習する。

産 服 考 絵 学 行

熟語の組み合わせと読み方②

① 次のアとイの□には、どちらも「カ」と読む漢字が入ります。当てはまる漢字を書きましょう。

ア 昨日、消□の悪い食べ物を食べてしまった。



イ みんなで協力して消□した。



② 二つの文には、読み方が同じ熟語が使われています。□に当てはまる漢字を

() から選びましょう。

① 百メートル競□の選手になる。

② 孫の話に□心した。

どちらの点が高いか競□する。

孫の話に□心がある。

(争 ・ 走)

(感 ・ 関)

③ □外に殺風景な部屋だった。

④ 兄は短□で、すぐおこる。

わたし□外は徒歩で行った。

兄は短□で家を借りた。

(以 ・ 意)

(期 ・ 気)

③ ——— 線部分の熟語と読み方が同じ熟語を、漢字で書きましょう。

① 住所と氏名を記入する。

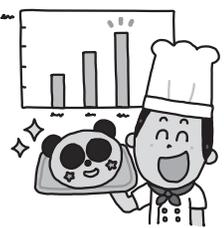
② 児童作文の佳作。

先生に()される。

全()パン焼き器。

③ 売れ行きが好調だ。

()先生にあいさつする。



心に残っていること

□ 上の詩と下の文章をくらべて、気づいたことや、詩の中で「いいな。」と思ったところを書きこみましょう。

メガネをかけた自分

なるみ
鳴海
りゅうせい
竜聖

初めてメガネをかけて
いつもとちがう自分に
ちよつとどきどきした

家の人からも
友達からも

「頭がよく見える。」

「かっこいい。」

「大学生みたい。」

と言われた

メガネをかけて

よく見えるようになっただけなのに……

メガネは変な形で

落ちると思ったのに

耳にかけてみると

なかなか落ちない

だんだん気にならなくなった

今までと同じ自分に

ちよつと安心した

メガネをかけた

昨日、メガネが家にとどきました。日曜
日にお母さんと買いに行ったメガネがで
きあがったのです。

さっそくぼくは、メガネをかけて鏡かがみを見て
みました。鏡にうつった自分は、いつもとち
がって見えて、ちよつとどきどきしました。

お母さんに見てもらおうと、

「頭がよくなったみたいだよ。」

と言われました。

メガネをかけて遊びに行くと、

「かっこいい。」

「大学生みたいで、にあっているよ。」

と、友達に言われました。メガネでよく見
えるようになっただけなのに、何だかちが
う人になったみたいで、変な気がしました。

家に帰って、もう一度鏡を見ました。メ

ガネは変な形で、落ちそうに思えるけど、
なかなか落ちません。そのうち、だんだん

気にならなくなりました。

今までと同じ自分の気がして、ちよつと
安心しました。

3

人物の関係と気持ちの変化を読もう

名前

ごんぎつね ①

① 「ごんぎつね」をミニマルストーリーにまとめましょう。

--

② 物語のせつ定を読み取りましょう。

時	場所	人物	語り手

3

人物の関係と気持ちの変化を読もう

名前

ごんぎつね②

文章全体をいくつかの場面に分け、それぞれに題を付けましょう。題の理由も、表にまとめましょう。

6	5	4	3	2	1	場面
						根きよとなる表現
						題
						題の理由

ごんぎつね ③

Ⅰ 次の文から、ごんの気持ちを想像して書きましょう。

ア いたずらばかりしていた時。(P 43)

イ 「兵十だな。」と、じつとのぞいてみた時。(P 44)

ウ 「ちよっ、あんないたずらしなけりやよかった。」と、あなの中で考えた時。(P 50)

エ 「おれは、引き合わないなあ。」と思った時。(P 57)

② ごんの兵十に対する気持ちは、どこで、どのように変わりましたか。

3

人物の関係と気持ちの変化を読もう

名前

ごんぎつね ④

① 語り手が、ごんから見て物語を語っているところを見つけて、書きましよう。

Blank writing area for step 1.

② 語り手の視点^{してん}が、ごんから兵十に変わったところはどこでしょう。

Blank writing area for step 2.

③ 語り手の視点が変わったことで、どのような良さがあるでしょうか。自分の考えを
書きましよう。

Blank writing area for step 3.

3

人物の関係と気持ちの変化を読もう

名前

ごんぎつね ⑤

□ 次の最後の一文が、ある場合とない場合について考えましょう。どのようなちがひがありますか。

青いけむりが、まだつつ口から細く出ていました。(P 59)

・ある場合

・ない場合

□ 最後の一文から伝わる、作品のメッセージを考えましょう。

生活の中に生きている読書

- これからどんな本が読みたいか、友達と話してみよう。
- ・自分がこれから読んでみたい本

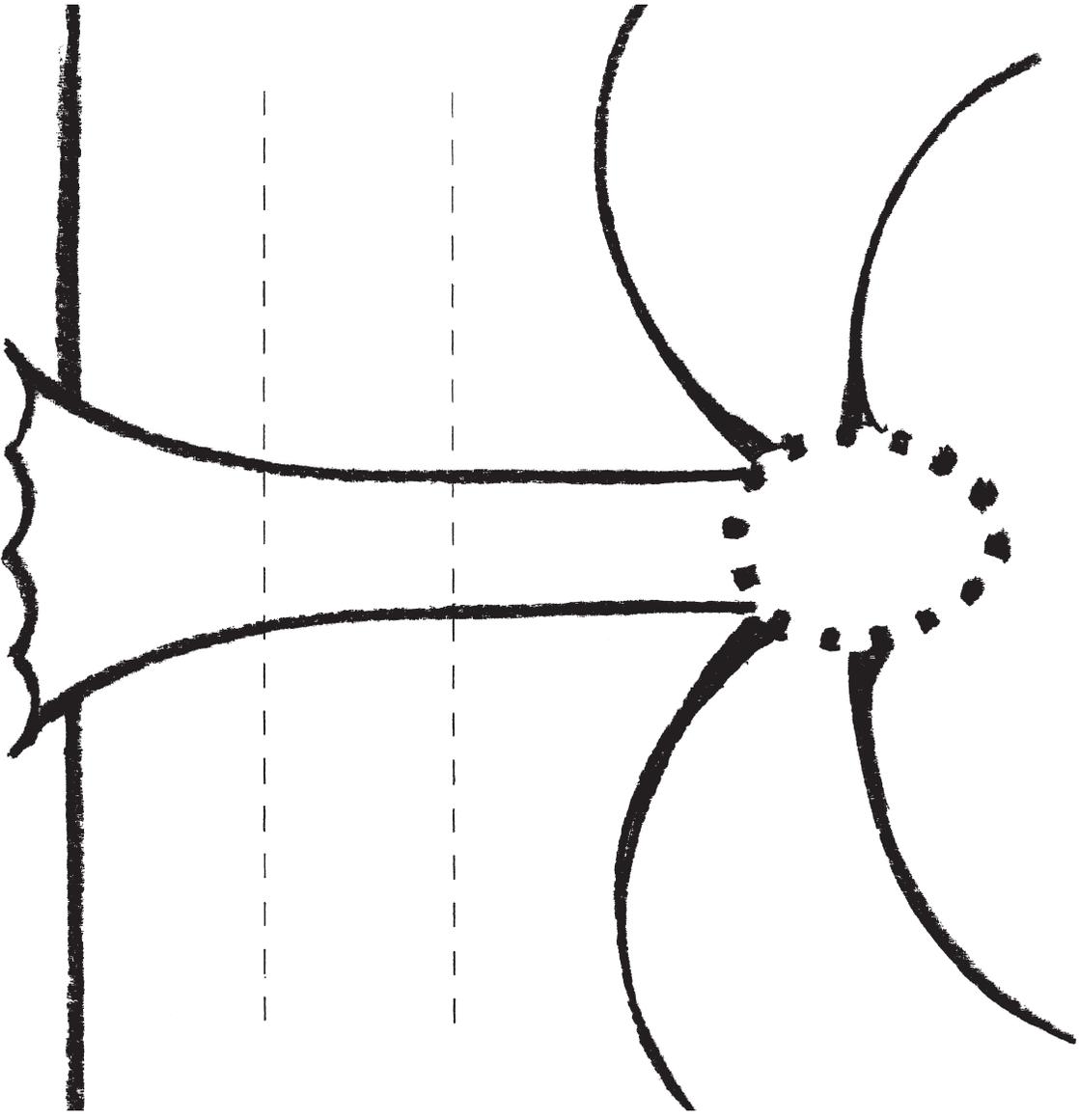
- ・友達が読んでみたいと言っていた本

4 資料しりょうを作って発表はつぱつしよう

名前

ドリームツリードリームツリーを作ろう①

□ 「ゆめ」「根と土」「みき」「えだや葉」の順に書き入れ、ドリームツリーを完成させましょう。



ドリームツリーを作ろう②

①

発表はつぱうする内容ないようや、友達ともだちからもらったアドバイスあだいぶいすをメモめもしましょう。

〈はじめの言葉〉

……しよう来このゆめは、「

」になることです。

〈エピソード〉

〈今、していること〉

〈これからがんばること〉

〈もっと大きなゆめ〉

〈終わりの言葉〉

このゆめをかなえるため……

☆友達からのアドバイス

②

友達の発表はつぱうを聞き、感想かんじょうをメモめもしましょう。

5 自分の考えを深めるために読もう

名前

さわっておどろく①

□ 筆者はどのような体験をもとに、どんな思いや考えを深めていきましたか。表にまとめましょう。

	体験(事実)	思いや考え
一九八七年まで		
二〇〇一年ごろから		
二〇〇九年ごろから		

さわっておどろく②

① 筆者は、これまでの体験からどのような考えにたどりつきましたか。それが分かるところを見つけ、書き出しましょう。

どのような考え

それが分かるところ

② 題名の「さわっておどろく」とは、どういうことですか。また、筆者は、そのことを通してどんなことに気づくことができるかと考えていますか。

・「さわっておどろく」とは

・気づくことができること

③ 「一方向の矢印ではなく、両方向の矢印」とは、どのようなことでしょうか。これまでの経験などから考えを書きましよう。

何かをしてあげる、何かをしてもらうっていう関係だけではないね。



考えたものを文章に書こう

名前

こんなアイデア、どうかな①

① 身の回りから、くらしやすい社会になるようなアイデアを自由に出し合いましょう。

--

② 考えたアイデアを、表にまとめましょう。

改良したいもの	不便なところ	改良するところ (どのように改良 するか)	便利になるところ

形の変わる言葉

① 「終わる」を、文に合うように形を変えて () に書きましよう。

〈○○〉が どうする〈 ↓一日が () 〉。

〈○○〉を どうする〈 ↓一日を () 〉。

〈○○〉の なに〈 ↓一日の () 〉。



④ 「清い」を、文に合うように形を変えて () に書きましよう。

〈○○〉が どんなだ〈 ↓水が () 〉。

〈○○〉が どうする〈 ↓水が () 〉。

〈○○〉を どうする〈 ↓水を () 〉。

〈○○〉の なに〈 ↓水の () 〉。



② 次の言葉を「○○をどうする」の形にしましよう。

① 芽が出る ↓ ()

② 巣がこわれる ↓ ()

③ 印刷いんさつが始まる ↓ ()

④ 熱さが冷める ↓ ()

⑤ 次の言葉を、教科書の例のように言いかえましよう。

広 広 広
□ □ □

温 温 温か
□ □ □

高 高 高
□ □ □

③ 次の言葉を「○○のなに」の形にしましよう。

① 服がよごれる ↓ ()

② 塩しほがかたまる ↓ ()

③ 頭あたまがはたらく ↓ ()

④ 点差てんさが開く ↓ ()

⑥ 次の言葉を、教科書の例のように言いかえましよう。

① 楽しい ↓ ()

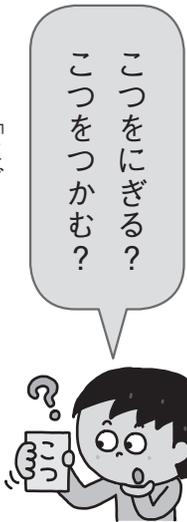
② 悲しい ↓ ()

③ 親しい ↓ ()

④ おもしろい ↓ ()

類義語

① 「にぎる」と「つかむ」をくらべましょう。



「にぎる」
「つかむ」

①このような、にた意味の言葉を

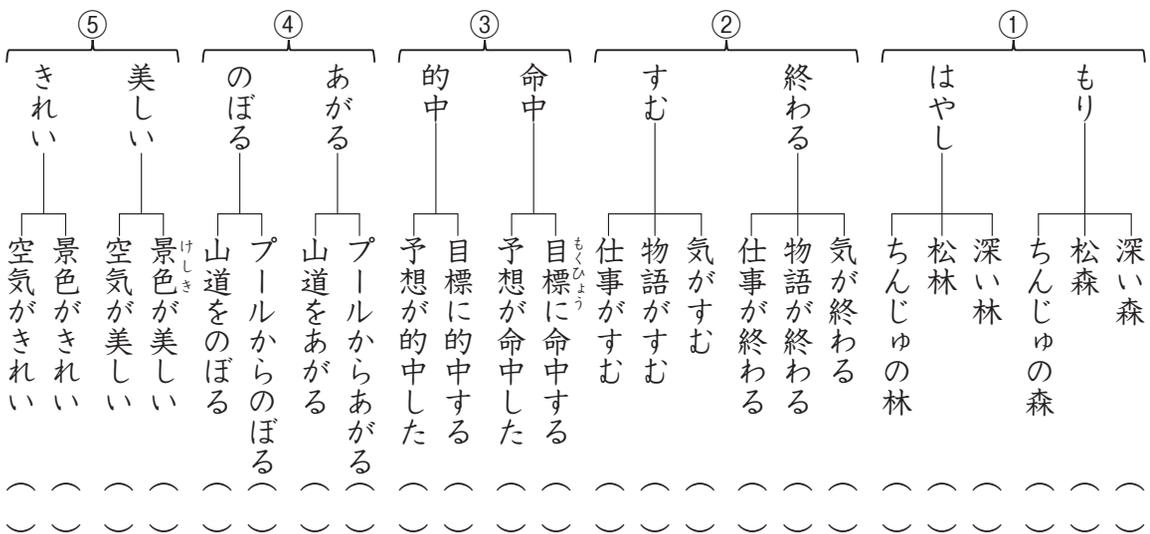
() () という。

②こつを

② 次の言葉は「にぎる」と「つかむ」のどちらを使いますか。文を作って考え、使う方に○をつけましょう。

							にぎる	つかむ
筆	チャンス	幸せ	ハンドル	すし	ゆめ	にぎる		

③ 類義語をくらべて、よい表現に○を、あまり使わない表現に×を付けましょう。また、国語辞典で意味のちがいをたしかめましょう。



これであなたも作家になれる①

Ⅰ 左の四コマまんがの絵から分かることを、それぞれ書きましよう。

分かること・様子	
A	
B	
C	
D	

Ⅱ AからDのこまを、順じよを考えてならべかえましよう。

一こまめ () → 二こまめ () → 三こまめ () → 四こまめ ()

Ⅲ ならべかえたまんがの一こまごとの様子を、() に書き出しの言葉を入れた短い文で表しましよう。

① 物語の始まり	()
② 物語の続き	()
③ 物語の急な変化	()
④ 物語の終わり	()

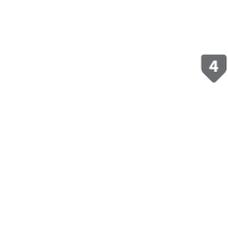
Ⅳ 物語の題名をつけましよう。

()

()

これであなたも作家になれる②

① 左の四コマまんがの絵から分かることを、それぞれ書きましょう。

分かること・様子	
	
	
	
	

② 分かったことをもとに、かんたんなお話のすじを書き、題名をつけましょう。

1	「ある日のこと」、山田 ^{やまだ} さんのお父さんが、ちこくしかけてあわてています。
2	「そして、
3	「その時」、本当だったら走ってどどけるところを、お母さんは、かさを投げてしまいました。
4	「まさか」、
題名	()

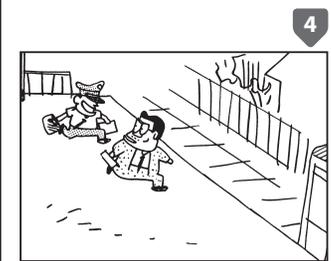
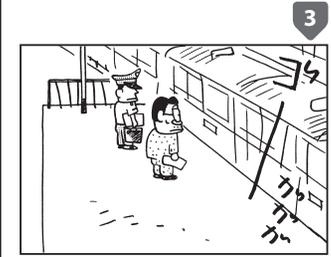
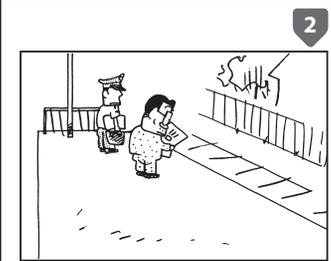
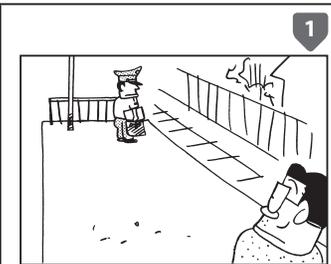
③ 左の四コマまんがの絵から分かることを、それぞれ書きましょう。その後四コマめのふき出しに入る言葉を考えましょう。

分かること・様子	
	
	
	
	

これであなたも作家になれる③

① 左の四コマまんがの絵から分かることを、それぞれ書きましょう。

分かること・様子



② ①から④のてん開に合わせて、場面の様子や二人の思っていることや会話を考えて

物語を作りましょう。できあがった物語に、題名もつけましょう。

題名 ()	4	3	2	1	書き出し
				ある日のこと、	
					物語

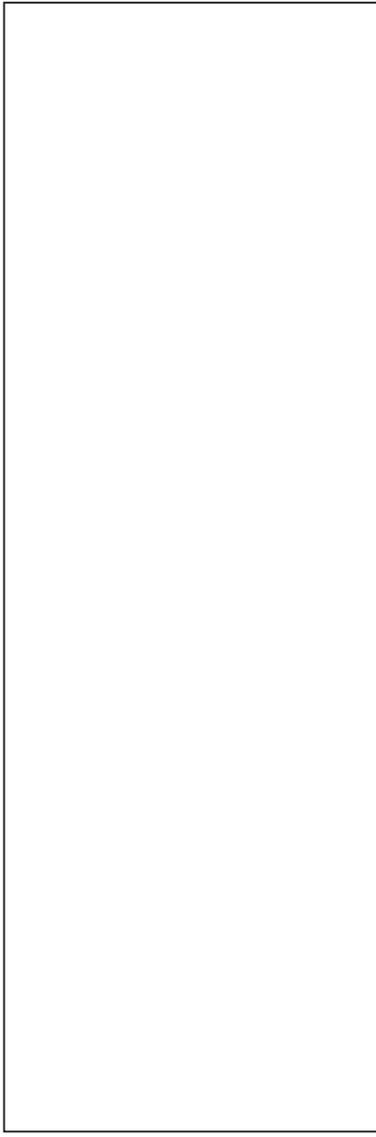
6 表現に着目して読もう

名前

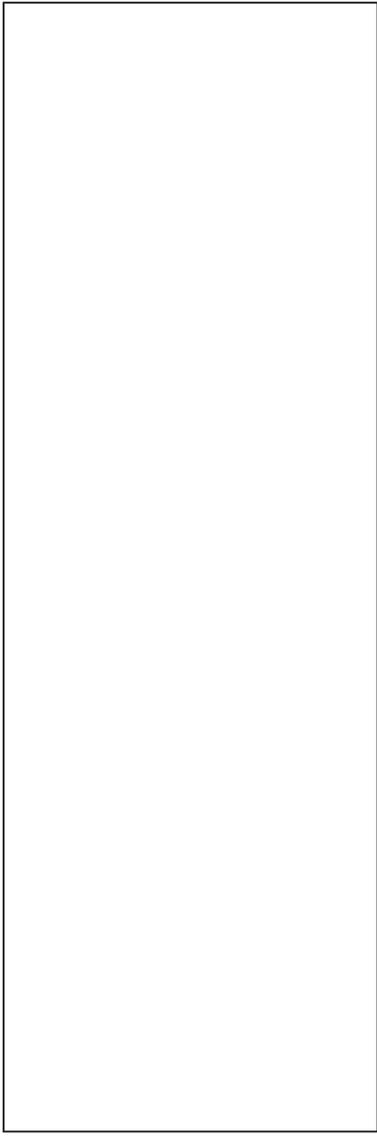
世界でいちばんやかましい音①

□ ガヤガヤの町、王子様について、次の三点をまとめましょう。

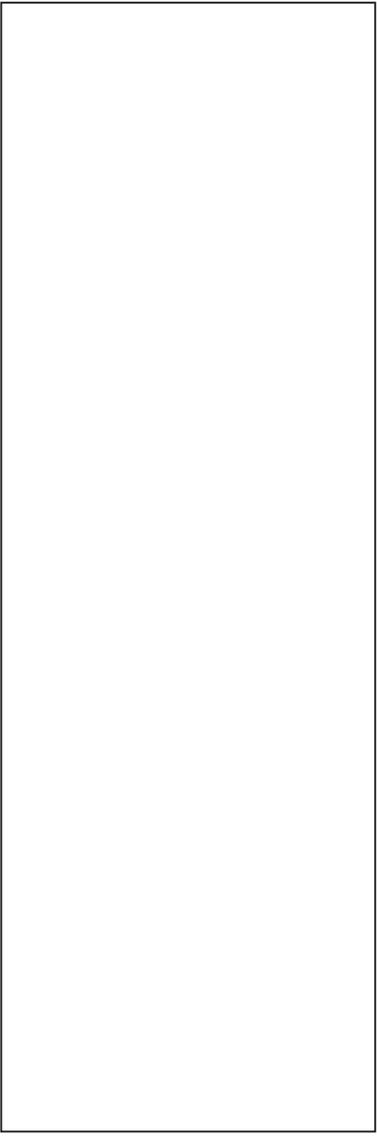
① 物語の最初の町と王子様の様子。



② 物語の最後の町と王子様の様子。



③ 何をきっかけにして、王子様はどうなったのか。



世界でいちばんやかましい音②

□ 次のアからエを参考に、物語全体を四つに分けましょう。また、それぞれに題をつけましょう。

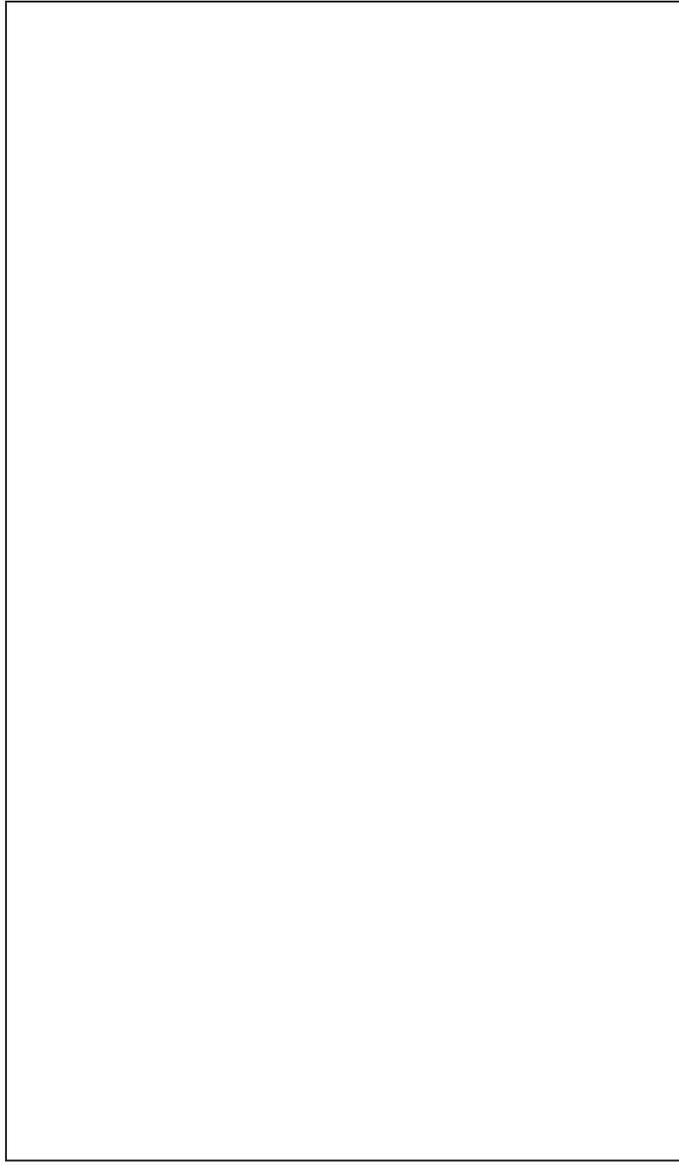
エ 結末	ウ 山場	イ てん開	ア <small>せってい</small> 設定	
終わりの部分	物語がいちばん もり上がる部分	<small>じけん</small> 事件の始まる部分	場所や人物の しょうかいの部分	役わり
				題
				内容

6 表現に着目して読もう

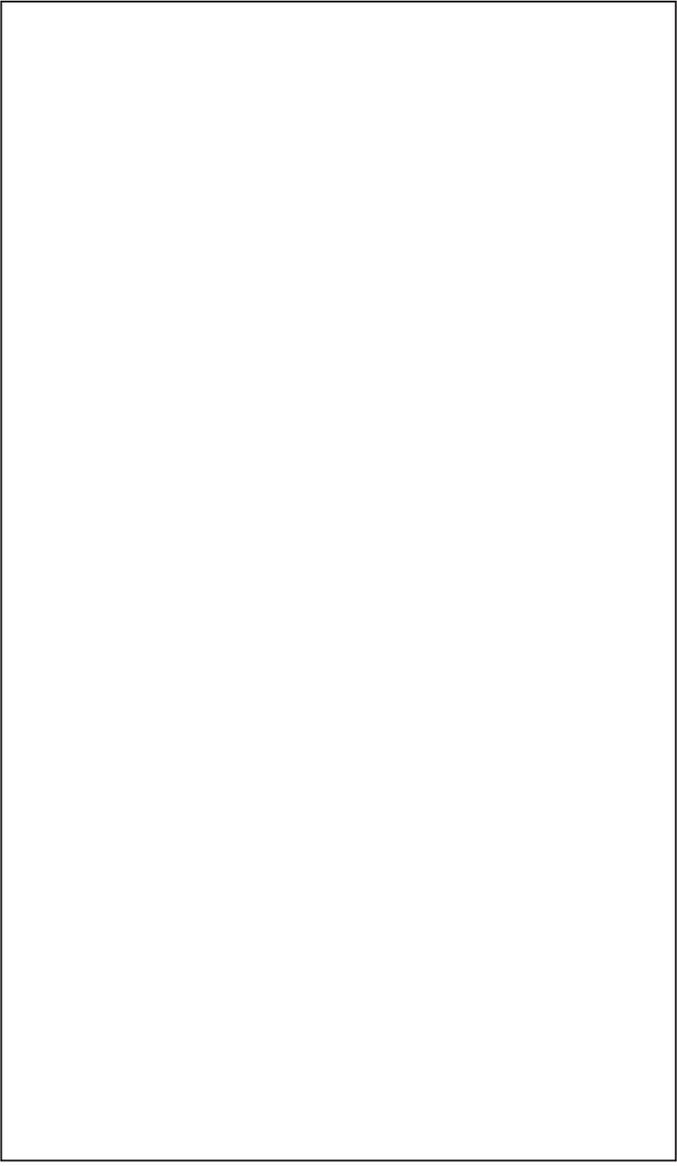
名前

世界でいちばんやかましい音③

① 語り手の語りに注目して、表現のくふう（よびかけ）を見つけてみましょう。



② この物語のおもしろかったところを見つけ、理由も書きましよう。



6

表現ひょうげんに着目して読もう

世界でいちばんやかましい音④

名前



問いを作り、読み進めましょう。

・自分が考えた問い

・答え

・友達が考えた問い

・答え

みんなに伝えよう

名前

感謝の気持ちをお話そう①

① 感謝している人とその理由を書き出し、話す人を一人決めましょう。

感謝している人	感謝している理由

② 感謝している出来事と理由を書きましよう。

感謝している出来事 (どんなことがあったか)	理由

③ その人に対する「思い」や、今のあなたの「思い」を書きましよう。

--	--

④ 話す順じよを書いて、話を組み立てましよう。

⑤	④	③	②	①	
内よう(相手・理由・出来事、思いなど)					特に話したいことなど

感謝かんしゃの気持ちきもちを話はなそう②

① 話すときに気をつけたいことを書きましょう。

--

② 聞くときに気をつけたいことを書きましょう。

--

③ 自分の思いとくらべて友達のスピーチを聞き、感想を書きましょう。

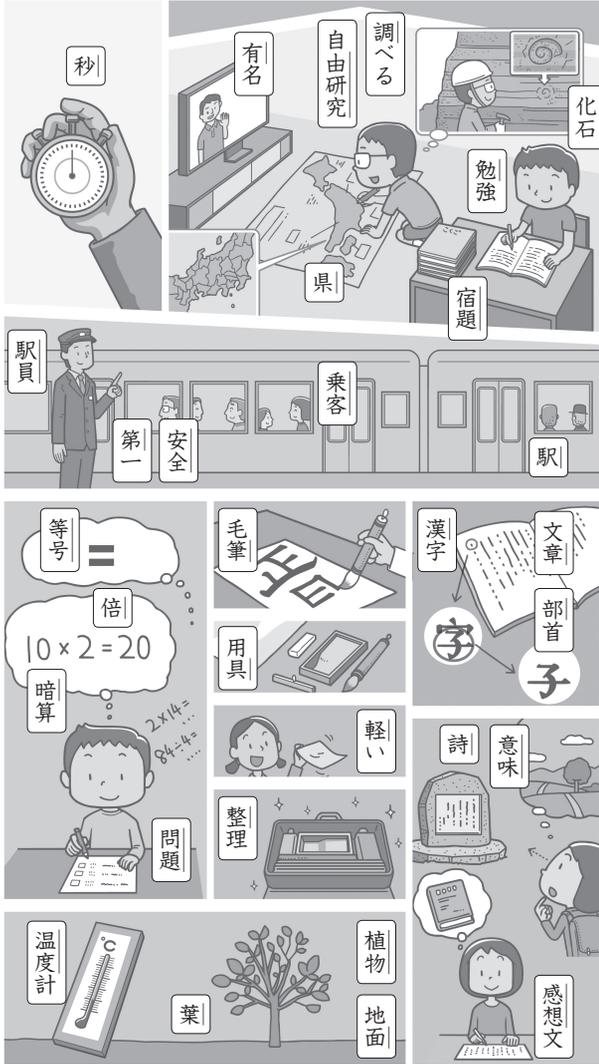
さん	さん
さん	さん

④ スピーチや話し合いをふり返りましょう。

--

三年生で習った漢字①

○ 教科書の例のように、次の漢字をたくさん使って、文や文章を作りましょう。



- | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|--------------------------|--------------------------|--------------------------|--------------------------|--------------------------|--------------------------|--------------------------|--------------------------|--------------------------|--------------------------|--------------------------|--------------------------|--------------------------|--------------------------|--------------------------|--------------------------|--------------------------|
| <input type="checkbox"/> |
| 漢字 | 部首 | 文章 | 駅員 | 第一 | 安全 | 乗客 | 駅 | 秒 | 有名 | 県 | 自由研究 | 宿題 | 調べる | 勉強 | 化石 | |
| <input type="checkbox"/> |
| 温度計 | 葉 | 地面 | 植物 | 整理 | 軽い | 詩 | 感想文 | 意味 | 問題 | 暗算 | 倍 | 等号 | 用具 | 毛筆 | | |

.....

.....

.....

.....

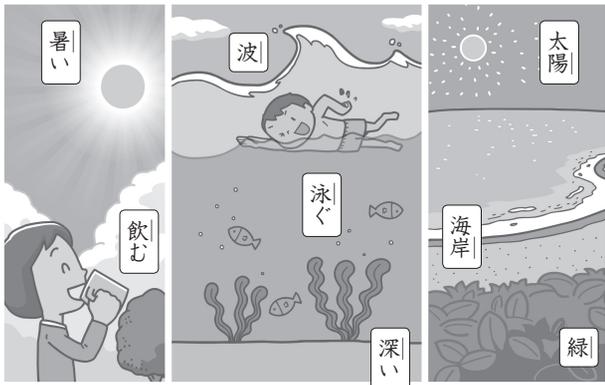
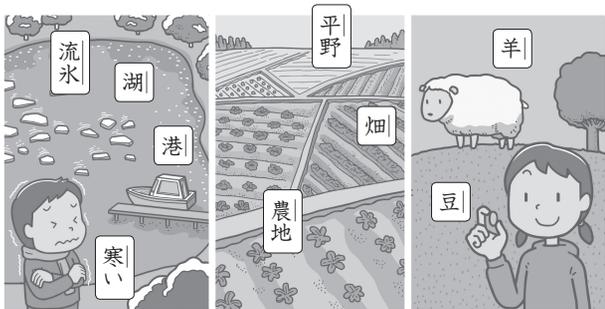
.....

.....

.....

三年生で習った漢字②

○ 教科書の例のように、次の漢字をたくさん使って、文や文章を作りましょう。



- | | | | | | | | | | | | | | | |
|--------------------------|--------------------------|--------------------------|--------------------------|--------------------------|--------------------------|--------------------------|--------------------------|--------------------------|--------------------------|--------------------------|--------------------------|--------------------------|--------------------------|--------------------------|
| <input type="checkbox"/> |
| 笛 | 配る | お祭り | 神社 | お宮 | 古都 | 寒い | 流水 | 湖 | 港 | 農地 | 平野 | 畑 | 豆 | 羊 |
| <input type="checkbox"/> |
| 飲む | 暑い | 波 | 泳ぐ | 深い | 海岸 | 緑 | 太陽 | 終点 | 落ちる | 写真 | | | | |

.....

.....

.....

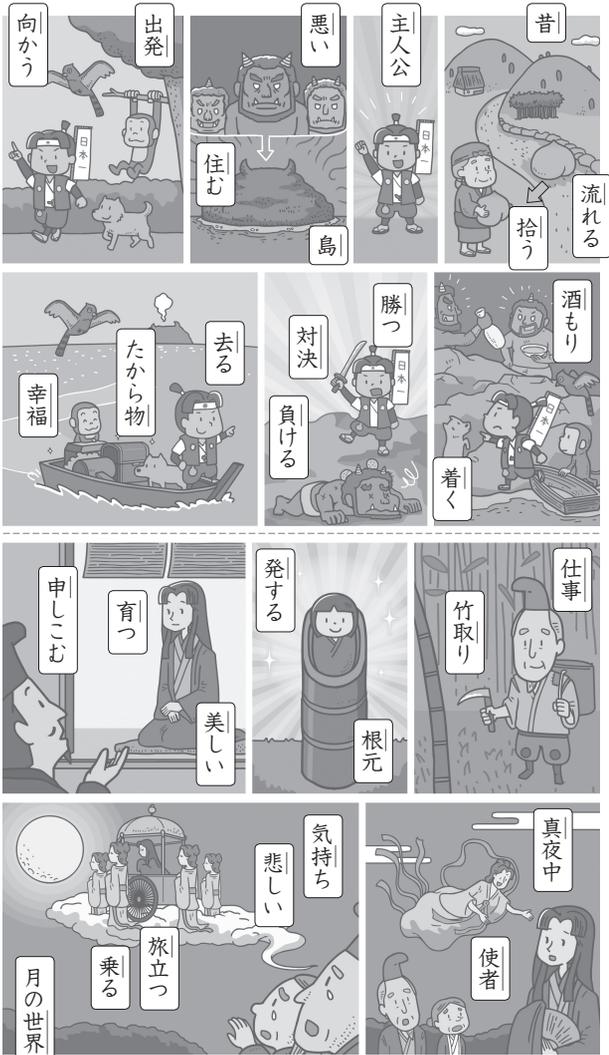
.....

.....

.....

三年生で習った漢字③

○ 教科書の例のように、次の漢字をたくさん使って、文や文章を作りましょう。



- | | | | |
|--------------------------|------|--------------------------|------|
| <input type="checkbox"/> | 昔 | <input type="checkbox"/> | たから物 |
| <input type="checkbox"/> | 流れる | <input type="checkbox"/> | 幸福 |
| <input type="checkbox"/> | 拾う | <input type="checkbox"/> | 仕事 |
| <input type="checkbox"/> | 主人公 | <input type="checkbox"/> | 竹取り |
| <input type="checkbox"/> | 悪い | <input type="checkbox"/> | 根元 |
| <input type="checkbox"/> | 島 | <input type="checkbox"/> | 発する |
| <input type="checkbox"/> | 住む | <input type="checkbox"/> | 美しい |
| <input type="checkbox"/> | 出発 | <input type="checkbox"/> | 育つ |
| <input type="checkbox"/> | 向かう | <input type="checkbox"/> | 申しこむ |
| <input type="checkbox"/> | 酒もり | <input type="checkbox"/> | 真夜中 |
| <input type="checkbox"/> | 着く | <input type="checkbox"/> | 使者 |
| <input type="checkbox"/> | 勝負 | <input type="checkbox"/> | 気持ち |
| <input type="checkbox"/> | 対決 | <input type="checkbox"/> | 悲しい |
| <input type="checkbox"/> | 負ける | <input type="checkbox"/> | 旅立つ |
| <input type="checkbox"/> | 去る | <input type="checkbox"/> | 乗る |
| <input type="checkbox"/> | 月の世界 | <input type="checkbox"/> | |

この本で学習した漢字①

○ 新しい漢字を読みましよう。

空飛ぶふろしき ムササビ／ムササビがくらす森

① 男は、外に出る機会をうかがっていました。

② 梨の木に、鳥が巣を作っています。

ことわざ・故事成語

③ 成功するまでには、何回もの失敗がありました。

④ ぼくたちのチームは、決勝で敗れてしまいました。

⑤ 朝早く漁に出た漁船が、港にもどってきました。

⑥ 会議には、社長夫人も同席されました。

⑦ かれは、きっと良い夫になるでしょう。

この本で学習した漢字①

○ 新しい漢字を書きましよう。

空飛ぶふろしき ムササビ／ムササビがくらす森

① 男は、外に出る 会をうかがっていました。

② の木に、鳥が を作っています。

ことわざ・故事成語

③ 成 するまでには、何回もの失 がありました。

④ ぼくたちのチームは、決勝で れてしまいました。

⑤ 朝早く に出た 船が、港にもどってきました。

⑥ 会議には、社長 人も同席されました。

⑦ かれは、きっと良い になるでしょう。

この本で学習した漢字②

○ 新しい漢字を読みましよう。

「落ち葉」ではなく「落ちえだ」

① 植物は、種子の中に養分をたくわえています。

② 兄は体力を養うために、毎日十キロ走っています。

クラブのしょうかいチラシを作ろう

③ 練習の成果が実って、決勝戦に進むことができました。

④ やつと友とのやくそくを果たすことができます。

⑤ チーム全員が全力で戦うすがたに感動しました。

この本で学習した漢字②

○ 新しい漢字を書きましよう。

「落ち葉」ではなく「落ちえだ」

① 植物は、種子の中に 分をたくわえています。

よゆう

② 兄は体力を うために、毎日十キロ走っています。

クラブのしよかいチラシを作ろう

③ 練習の成 が突って、決勝 に進むことができました。

か

せん

④ やつと友とのやくそくを たすことができます。

は

⑤ チーム全員が全力で うすがたに感動しました。

たたか

この本で学習した漢字 ③

○ 新しい漢字を読みましょう。

熟語の組み合わせと読み方

- ① 出欠をとった結果を発表します。
 () () () () ()
- ② もっと低い位置でひもを結んでください。
 () () () () ()
- ③ 明日は、各地で気温が低下するでしょう。
 () () () () ()
- ④ 館内は、小さな照明が足元を照らしています。
 () () () () ()
- ⑤ お気に入りの食器が、二つとも欠けてしまいました。
 () () () () ()
- ⑥ ゆめに向かって、これからも努力します。
 () () () () ()
- ⑦ 今後も勉学に努めてください。
 () () () () ()
- ⑧ ここは、日本有数のりんごの産地です。
 () () () () ()
- ⑨ めだかがたまごを産みました。
 () () () () ()

この本で学習した漢字③

○ 新しい漢字を書きましよう。

熟語の組み合わせと読み方

- ① 出 けっ
をとった けっ
果を発表します。
- ② もっと ひく
い位置でひもを むす
んでください。
- ③ 明日は、 かく
地で気温が てい
下するでしょう。
- ④ 館内は、小さな しょう
明が足元を て
らしています。
- ⑤ お気に入りの食 き
が、二つとも か
けてしまいました。
- ⑥ ゆめに向かって、これからも ど
力します。
- ⑦ 今後も勉強に つと
めてください。
- ⑧ ここは、日本有数のりんごの さん
地です。
- ⑨ めだかがたまごを う
みました。

この本で学習した漢字④

○ 新しい漢字を読みましょう。

熟語の組み合わせと読み方

- ① 未|来の中学校の生徒|たちをえがきました。
 () () () ()
- ② 水害|をふせぐために、てい|ぼうをつくっています。
 () () () ()
- ③ みんなで協力|して、倉|に米を運びました。
 () () () ()
- ④ 荷物|を入れる倉庫|を、家の近くに借|りました。
 () () () ()
- ⑤ 町の大火|で焼け出され、今は借|家住まいです。
 () () () ()
- ⑥ 入学|する児童|の氏名|を先生が読み上げます。
 () () () ()

心に残っていること

- ⑦ 望遠鏡|で夜空の星を観察|しました。
 () () () ()
- ⑧ 鏡|を使って、太陽の光をはね返|す実験|をしました。
 () () () ()

この本で学習した漢字④

○ 新しい漢字を書きましよう。

熟語の組み合わせと読み方

① み 来の中学校の生 と たちをえがきました。

② 水 がい をふせぐために、ていぼうをつくっています。

③ みんなで きょう カして、 くら に米を運びました。

④ 荷物を入れる そう 庫を、家の近くに か りました。

⑤ 町の大火で や け出され、今は しゃく 家住まいです。

⑥ 入学する じ 童の し 名を先生が読み上げます。

心に残っていること

⑦ 望遠 きょう で夜空の星を観察しました。

⑧ かがみ を使って、太陽の光をはね返す実験をしました。

この本で学習した漢字⑤

○ 新しい漢字を読みましよう。

漢字の広場 1

- ① この金貨は、父が苦勞して集めたものです。
 () () () ()
- ② あなたの要求にはおうじられません。
 () () () ()
- ③ 勇氣を出して、大きな声で助けを求めました。
 () () () ()
- ④ 運動会の朝、弟はよろこび勇んで家を出ました。
 () () () ()
- ⑤ 庭に植える花を買いに、園芸店に行きました。
 () () () ()
- ⑥ すきな詩を暗唱しましよう。
 () () () ()
- ⑦ 戦争反対を唱える人々が集まっています。
 () () () ()
- ⑧ 気温や体温を表す単位は何ですか。
 () () () ()

この本で学習した漢字⑤

○ 新しい漢字を書きましょう。

漢字の広場 1

① この金

か

は、父が苦

ろう

して集めたものです。

② あなたの要

きゆう

にはおうじられません。

③

ゆう

気を出して、大きな声で助けを

もと

めました。

④ 運動会の朝、弟はよろこび

いき

んで家を出ました。

⑤ 庭に植える花を買いに、園

げい

店に行きました。

⑥ すきな詩を暗

しょう

みましょう。

⑦ 戦争反対を

とな

える人々が集まっています。

⑧ 気温や体温を表す

たん

位は何ですか。

この本で学習した漢字⑥

○ 新しい漢字を読みましょう。

ごんぎつね

- ① 城あとには、古い井戸があります。
 () () () ()
- ② 城下町をゆっくり散歩しました。
 () () () ()
- ③ 部屋が散らかっているので、かたづけてください。
 () () () ()
- ④ 長方形の面積を求めましょう。
 () () () ()
- ⑤ 積もった雪を固めて、かまくらを作りました。
 () () () ()
- ⑥ 固形せっけんで念入りに手をあらいました。
 () () () ()

この本で学習した漢字⑥

○ 新しい漢字を書きましよう。

ごんぎつね

① しろ あとには、古い い 戸があります。

② じょう 下町をゆっくり さん 歩しました。

③ 部屋が ち らかっているので、かたづけてください。

④ 長方形の面 せき を求めましよう。

⑤ つ もった雪を かた めて、かまくらを作りました。

⑥ こ 形せっけんで ねん 入りに手をあらいました。

この本で学習した漢字⑦

○ 新しい漢字を読みましょう。

日本各地の短歌

- ① 群馬県は、埼玉県の北側に位置します。
 () () () () () ()
- ② 川では、魚の群れが静かに泳いでいました。
 () () () () () ()
- ③ あまい香りにさそわれて、はちが花に群がっています。
 () () () () () ()
- ④ 日本地図で見ると、香川県の下に徳島県があります。
 () () () () () ()
- ⑤ 栃木県や福岡県は、いちごの生産がさかんです。
 () () () () () ()
- ⑥ 新潟県は、ほう富な雪どけ水を米作りに利用しています。
 () () () () () ()
- ⑦ 沖縄県の変化に富んだけしきをお楽しみください。
 () () () () () ()
- ⑧ その男は、多くの富を手に入れました。
 () () () () () ()
- ⑨ かぜを治すには、安静が第一です。
 () () () () () ()

この本で学習した漢字 ⑦

○ 新しい漢字を書きましよう。

日本各地の短歌

① ぐん 馬県は、
 さい 玉県の北側に位置します。

② 川では、魚の む れが しず かに泳いでいました。

③ あまい かお りにさそわれて、はちが花に むら がっています。

④ 日本地図で見ると、
 か 川県の下に とく 島県があります。

⑤ とち 木県や福 おか 県は、いちごの生産がさかんです。

⑥ 新 がた 県は、ほう ふ な雪どけ水みづを米作りに利用しています。

⑦ おき なわ 県の変化に と ンだけしきをお楽しみください。

⑧ その男は、多くの とみ を手に入れました。

⑨ かぜを治すには、安 せい が第一です。

この本で学習した漢字 ⑧

○ 新しい漢字を書きましよう。

日本各地の短歌

① 化学

いへ

器の使用をみとめてはいけません。

②

ひょう

庫県の面積は、

おお さか ふ

の四倍以上あります。

③

さ が

県と長

せき

県は、九州の北西部に位置しています。

④

さくらじまだいこんは、

か こ しま

県の特産品です。

⑤

いばら き

県から

と やま

県までバスで移動しました。

⑥

な ら

県の公園で

しか

にせんべいをやりました。

⑦

ぎ ふ

県の山で

くま

の親子に出会いました。

⑧

え ひめ

県では、みかんの生産がさかんです。

⑨

し が

県には、日本一大きい湖があります。

この本で学習した漢字⑨

○ 新しい漢字を読みましょう。

生活の中に生きている読書

① お楽しみ会の司会を引き受けました。

ドリームツリーを作ろう

② 緑の牧草地が広がっています。

さわっておどろく

③ 卒業式で六年生を送る歌を合唱します。

④ これからも希望をもって前へ進みましょう。

⑤ 図書館で中国の民話を読みました。

⑥ 駅までの道を案内してもらいました。

この本で学習した漢字⑨

○ 新しい漢字を書きましよう。

生活の中に生きている読書

① お楽しみ会の

会を引き受けました。

ドリームツリーを作ろう

② 緑の

草広がっています。

さわっておどろく

③

業式で六年生を送る歌を合唱します。

④ これからも

望をもって前へ進みましょう。

⑤ 図書館で中国の

話を読みました。

⑥ 駅までの道を

内してもらいました。

この本で学習した漢字⑩

○ 新しい漢字を読みましょう。

形が変わる言葉

- ① クラスの文集を印刷します。 () ()
- ② お楽しみ会のプログラムを刷ってみんなに配りました。 () ()
- ③ 朝の冷気を味わいながら高原を散歩しました。 () ()
- ④ 冷たい水で顔をあらいました。 () ()
- ⑤ 井戸ですいかを冷やして食べました。 () ()
- ⑥ わかしたお湯が冷めてしまいました。 () ()
- ⑦ 農業の機械化が進んでいます。 () ()

類義語

- ⑧ 来年の目標をみんなの前で発表します。 () ()

この本で学習した漢字⑩

○ 新しい漢字を書きましよう。

形が変わる言葉

① クラスの文集を印

します。

② お楽しみ会のプログラムを

ってみんなに配りました。

③ 朝の

気を味わいながら高原を散歩しました。

④

たい水で顔をあらいました。

⑤ 井戸ですいかを

やして食べました。

⑥ わかしたお湯が

めてしまいました。

⑦ 農業の機

化が進んでいます。

類義語

⑧ 来年の目

をみんなの前で発表します。

この本で学習した漢字⑪

○ 新しい漢字を読みましよう。

世界でいちばんやかましい音

- ① 一万円札を一万まい集めると、一億円になります。
 () () () ()
- ② その教官は、おねに名札をつけていました。
 () () () ()
- ③ 世界の多くの国が軍隊をもっています。
 () () () ()
- ④ 満月になることを、月が満ちるともいいます。
 () () () ()
- ⑤ バケツにいっぱい水を満たしてください。
 () () () ()
- ⑥ 話し合いに積極的に参加してください。
 () () () ()
- ⑦ お宮参りは、赤ちゃんの健康をいのる行事です。
 () () () ()
- ⑧ 五月五日のこどもの日は、国民の祝日です。
 () () () ()
- ⑨ たん生日のお祝いに、自転車を買ってもらいました。
 () () () ()

この本で学習した漢字①①

○ 新しい漢字を書きましよう。

世界でいちばんやかましい音

① 一万円 を一万まい集めると、一 円になります。

② その教 は、おねに名 をつけていました。

③ 世界の多くの国が をもっています。

④ 月になることを、月が ちるともいいます。

⑤ バケツにいっぱい水を たしてください。

⑥ 話し合いに積 的に 加してください。

⑦ お宮 りは、赤ちゃんの健康をいのる行事です。

⑧ 五月五日のこどもの日は、国民の 日です。

⑨ たん生日のお いに、自転車を買ってもらいました。

この本で学習した漢字⑫

○ 新しい漢字を読みましよう。

漢字の広場 2

- ① その老人は、大きな声で号令をかけました。
 () () ()
- ② うちの犬は、老いてもますます元気です。
 () () ()
- ③ 表通りで水道管の工事をしています。
 () () ()
- ④ ゴムの管にひもを通してください。
 () () ()
- ⑤ コンパスを使って、半径五センチの円をかきましよう。
 () () ()
- ⑥ 県の郡部は、山林地帯が広がっています。
 () () ()
- ⑦ 上空から見た陸地は、青味を帯びていました。
 () () ()
- ⑧ 母に帯の結び方を教えてもらいました。
 () () ()
- ⑨ 半島のいちばん先に、白い灯台があります。
 () () ()

この本で学習した漢字⑫

○ 新しい漢字を書きましよう。

漢字の広場 2

- ① その ろう 人は、大きな声で号 れい をかけました。
- ② うちの犬は、 お いてもますます元気です。
- ③ 表通りで水道 かん の工事をしています。
- ④ ゴムの くだ にひもを通してください。
- ⑤ コンパスを使って、半 けい 五センチの円をかきましよう。
- ⑥ 県の ぐん 部は、山林地 たい が広がっています。
- ⑦ 上空から見た りく 地は、青味を お びていました。
- ⑧ 母に おひ の結び方を教えてもらいました。
- ⑨ 半島のいちばん先に、白い とう 台があります。

四年生で学習した漢字②

○ 漢字の練習をしましょう。

差	候	功	健	欠	徑	軍	極	協	拳	求	器
菜	康	好	験	結	景	郡	熊	鏡	漁	泣	機
最	佐	香	固	建	芸	群	訓	競	共	給	議

四年生で学習した漢字④

○ 漢字の練習をしましょう。

伝	底	沖	単	帯	続	巢	然	浅	折	静	成
徒	的	兆	置	隊	卒	束	争	戦	節	席	省
努	典	低	仲	達	孫	側	倉	選	説	積	清

四年生で学習した漢字⑥

○ 漢字の練習をしましょう。

録 連 令 量 陸 養 約 未

老 冷 輪 良 浴 勇 民

労 例 類 料 利 要 無